

ソフトウェア会社向けスニーク・ピーク: NetSuite 2022 リリース 1 による効率、可視性、柔軟性の向上

Tom Kelly, Product Management Sr Director

近年、ソフトウェア企業の数が増加するとともに、多くのスタートアップ企業が大規模な組織へと成長していますが、複雑な請求要件やキャッシュ・フロー、人材の獲得と維持、業界に不可欠な分析的インサイトの提供に苦労しています。

NetSuite 2022 リリース 1 では、ソフトウェア企業がこのような必要に応えるための新しい特徴や機能を提供します。この最新リリースでは効率と可視性に重点が置かれており、業務についての必要なインサイトの取得、パフォーマンス管理の改善、および支払プロセスの促進のために有効なツールが含まれています。

請求の簡略化

- ソフトウェア会社向けの目立った新機能に、一括顧客入金があります。ソフトウェア企業は様々な価格設定や請求オプションを提供しているため、登録、使用/消費、定額制、その他の課金モデルのいずれを使用しているかに応じて、月や年における異なるタイミングで、様々な支払のグループを迅速かつ正確に処理する能力を必要としています。一括顧客入金により、売掛管理マネージャーは請求書を個別に処理する必要がなくなります。かわりに、複数の顧客からの入金をグループ化してワンステップで処理できるようになりました。また、定期的なクレジット・カード支払のトランザクションはユーザーが指定した日付に基づいて自動化され、適用プロセスが促進されるとともに正確性が向上します。

NetSuite Bulk Customer Payments configuration page. The page is divided into several sections: Primary Information, Schedule, Customer, Payment Process Options, and Accounting. Primary Information includes fields for NAME (Test), OFFSET DAYS FROM CURRENT DATE (0), and FILTER INVOICES BY DATE TYPE (By Transaction Date). Schedule includes RECURRING (checked), FREQUENCY (MONTH), REPEAT EVERY (1), START DATE (9/22/2021), and START TIME (12:00 AM). Customer includes CUSTOMER (All Customers) and ALL CUSTOMERS (checked). Payment Process Options includes PAYMENT PROCESSOR. Accounting includes RECORD PAYMENTS AS and checkboxes for MARK CC APPROVED, EXCLUDE GENERAL TOKENS, EXCLUDE PAYMENT CARDS, and EXCLUDE PAYMENT CARD TOKENS.

NetSuite による一括入金の処理

現在の資金ポジションおよび予測の可視性の向上

- ソフトウェア業界では急速な成長と投資が続いているため、現在の資金ポジションと将来の予測を把握しておくことが非常に重要になります。キャッシュ 360 では、企業の短期的な資金ポジションについてのインサイトを提供するだけでなく、NetSuite 内で今後 6 か月のキャッシュ・フローを可視化する予測機能が提供されます。ソフトウェア企業が顧客獲得のための取組みや IPO のための準備、投資家や役員会への報告、人材の追加、その他の成長イベントへのアプローチを進める上で、キャッシュ・フローをしっかりと理解することは重要です。キャッシュ 360 内のキャッシュ・フロー予測では、現在の NetSuite トランザクション・データおよび予測される回収と支払が使用されます。財務プロフェッショナルはまた、計画中の投資やベンチャー・キャピタルからの資金調達といった 1 回限りの項目を追加して、それがキャッシュ・フロー予測にどのように影響するかを確認し、予測の正確さや詳しさ、包括性を高めることができます。
- [NetSuite 2020 リリース 2](#) から、会計担当者やコントローラが関係会社間の請求書と支払請求書を簡単にリンクできるようになりました。NetSuite 2022 リリース 1 では、この関係会社間会計機能が、関係会社間クレジット・メモと前払金/買掛金調整も含むように拡張されました。この機能拡張により、スタッフは関係会社間発注書を注文書とペアにする必要がなくなり、関係会社間請求における手動の突合せタスクおよび潜在的なエラーを減らすことができます。

- これまで非営利団体顧客にのみ提供されていた**労務費の割当機能**が、すべての NetSuite 顧客にも提供されるようになりました。ソフトウェア会社はこの機能により、人件費をその費用がかかる特定のプログラムやプロジェクトに自動で割り当てることで貴重なインサイトが得られます。また、労務費の割当は [SuitePeople Payroll](#) とも統合されているため、プロジェクトの経費を正確に把握できるとともに、請求プロセスも簡略化できます。

人材を集めて保持するためのパフォーマンス管理ツール

- NetSuite 2022 リリース 1 では、テック企業の最大の関心事である労働力不足を背景に、[SuitePeople Performance Management](#) にエンゲージメントの促進と従業員の定着のための複数の機能拡張が追加されています。目標管理の機能拡張により、従業員およびマネージャーはより柔軟にパフォーマンス管理プロセスに取り組めるとともに、パフォーマンス管理プロセスについてのインサイトを得ることができます。「実行中」の目標に加えたすべての変更をマネージャーと直属の部下の両方が確認できる、目標の変更のリポジトリにアクセスすることにより、マネージャーは直属の部下と同じ認識を保つことができます。新しいマネージャー・ダイジェスト機能では、問題点や成功、定義された目標のステータスなど、チーム開発についての月次最新情報が提供されます。
- 企業が急速な成長を遂げているときは、業績レビューがおろそかになってしまう場合が少なくありません。高度なスケジューリングにより、人事マネージャーはこういった状況が起こるのを簡単に防ぐことができます。人事担当者は SuiteAnalytics データセットを使用して、レビューを受ける従業員のグループを定義することにより、従業員の開始日といった相対的な日付に基づいてレビューのタイムラインを定義できます。

豊富なデータセットによるビジネス計画および分析の強化

- ソフトウェア業界ほどデータの重要性を理解している業界はありません。[SuiteAnalytics](#) のデータセット・リンク機能が意味を持つのはこのためです。ソフトウェア担当者別の営業目標値と販売、買掛金と売掛金、予算と実績の比較など、複数のデータセットを新しいインタフェースを使用して簡単にリンクできるようになり、SuiteScript なしで単一のワークブックに複数のデータセットを使用した重要なビジュアライゼーションを作成できます。

NetSuite 2022 リリース 1 の詳細情報

これは、NetSuite 2022 リリース 1 で利用可能な新機能の一部の紹介です。

ソフトウェア会社が 2022.1 の新機能をどのように活用できるかの詳細は、[リリース・ノート](#)を参照してください。

[リリース・プレビュー・テスト・アカウント](#)へのアクセスもお申し込みください。ハンズオン・エクスペリエンスによりすべての新機能がお客様のデータ、ワークフローおよびカスタマイズでどのように役立つかを確認できます。

上記の事項は、オラクルの一般的な製品の方向性の概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。マテリアルやコード、機能を提供することのコミットメント(確約)ではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないでください。オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリース、時期および価格については、オラクルの単独の裁量により変更される可能性があります。